

今年も神戸山(ごうどやま)の紅葉が綺麗に色づきました。雨模様の日が多い今年の秋ですが、合間を見つけて多くの学年が神戸山へ学習に出かけていました。まつぼっくりやどんぐりを拾いながら、たくさんの自然からの恵みを楽しませてもらいました。地域の方々が子ども達のために紅葉する記を植樹して下さったのだとお聞きし、地域の皆様の温かなお気持ちに思いを馳せています。

そんな美しい季節から、いよいよ霜・氷・雪など冬のたよりが届く季節となりました。寒暖の差の大きさに、体調を崩すお子さんも見られます。各ご家庭におかれましても、お子さんの体調管理に引き続きご協力をいただきますようお願いいたします。



10月25日 ～みんなで心合わせ ひびかせよう～音楽会



10月25日(金)に音楽会が行われました。当日は、日頃の音楽学習の成果を十分に発揮し、子どもたちと共に創り上げてきた音色が体育館中に響き渡りました。自分の役割を果たそうと精一杯練習に取り組み、仲間とともに創り上げた合唱や合奏は、音楽はどの学級も素晴らしいものでした。また、当日だけでなく、創り上げていく課程での子どもたちの努力や経験が一人一人の力となり財産となったと思います。

保護者の皆様には、様々な面で支えていただいたことに感謝いたします。ありがとうございました。音楽会を通して学んだことを、これからの学校生活にいかしていきたいと思います。

10月28日 3年 諏訪めぐり

3年生は、社会科の学習の一環として、諏訪めぐりに出かけました。テンハウ工場では、具材などを作る工場の中を見学したり、社長さんから直接お話を聞いたりしました。その後の原村自然文化園では、宇宙や昆虫、星座について勉強してきました。理科で学習したことを確認する機会にもなりました。実際に、様々なものを「見て感じて」学ぶことができた一日となりました。



10月30日 1年 交流遠足

大勢のボランティアの方に、一緒に歩いていただいたり各場所で見守りをしていただいたり、ご協力いただきながら、1年生が元気に仏法寺・中洲小学校・沖田公園への遠足に行ってくることができました。仏法寺では、境内を散策したりお堂の中に入れていただいたり貴重な経験をすることができました。中洲小学校では1年生どうして交流をし、最後の沖田公園では思いっきり遊んで帰ってくることができました。中洲小では、お互いに名刺交換をしたり一緒にじゃんけ



ん列車をして遊んだり、校歌をお互いに歌い合ったりするなど、はじめは照れている様子もありましたが、最後にはすっかり打ち解けて、元気に「バイバイ!」とお互いに手を振り合つつも、別れを惜しむ姿がありました。

11月6・7日 6年 修学旅行

好天に恵まれ、6年生が修学旅行に行ってくることができました。一日目は、グリコピア・イーストでお菓子の製造に関わる学習を見学した後、劇団四季「アナと雪の女王」の観劇をしました。素晴らしい映像と音響、キャストの迫力ある演技で、子どもたちは夢中になって劇の世界にのめりこんでいました。その後は、江戸切子や風鈴の絵付け、藍染めなど、いくつかのグループに分かれ、体験学習を行いました。銀座にあるホテルは、近くに築地の場外市場もあり、東京の夜景を眺めることもできる場所でした。また、おいしい食事などホテルライフも楽しむことができました。

二日目の国会議事堂では、国の政治の中心となる場所をしっかりと見学できました。東京タワーに上り大都会の景色を眺めてから、よみうりランドで十分にアトラクションを堪能し帰途につきました。時間を見ながら、素早く行動したり、周囲を気遣ったりする姿が見られるなど、充実した二日間を送る事ができました。



11月16日 4年 いのちの講演会 ～いのちの週間～（11月11日～15日）



諏訪中央病院の助産師さんにお出でいただき、4年生対象に「いのちの講演会」を行いました。自分たちが生まれてきたことは奇跡であること。一人ひとりがかけがえのない存在であること。自分や周りの人を大切にすること。そして命の大切さを、おなかの中で大きくなる赤ちゃんの様子や実際に赤ちゃん人形を抱かせてもらいながら、学ぶことができました。

歯と口の健康診断・ブラッシング指導



秋の歯と口の健康診断・ブラッシング指導が行われています。歯科ボランティアの皆様もご来校いただき、子どもたちのブラッシングの学習を支援してくださっています。「みんないい歯でした」という学校医の先生のお言葉が嬉しいですね。子どもたちも、毎日、真剣に歯磨きに取り組んでいます。

なかよし月間 「ビンゴクエスト」



11月はなかよし月間です。月間に先立ち、児童会四役の子どもたちから、「ビンゴクエスト」についての提案がありました。「ビンゴクエスト」は、毎日児童会から提案される「今日大切にしたいこと」を意識して過ごし、それが達成できると四役が扮するピクミンたちからイラストが描かれた紙を貰えるというものです。この紙はクラスごとに、紐に貼り付けていきます。月間が終わった時には、各クラスで集めた紙が貼りつけられた紐を本物の枝に取り付け、パブリックアートの完成を目指します。子どもたちが、お互いのことや学校生活を送る上で大切にしていきたいことを意識して取り組んだ成果が、形となって完成するのが楽しみです。

また各学年では、なかよし月間にちなみ、諏訪市社会福祉協議会にご協力いただきながら、「昔の遊びを通じた交流」「アイマスク体験」「手話体験や交流」「視覚障害を持つ方との交流」など、様々な体験学習を行いました。子どもたちは、様々な方と触れ合い、友達を思いながら行う活動の中で、物事のとらえ方や感性などの多様性に気づいたり、かけがえのない自分を自覚したりすることができました。

これからも子どもたちが自分を大切に思い、お互いを思いやれる四賀小学校になるよう、職員も児童も取り組んでいきたいと考えています。



フォトギャラリー

～みがこう ○知恵

○心 ○体～



1年:地域の方と、昔の遊びを楽しみました



2年:ALT の先生たちと英語を楽しみました



3年:中洲小学校に出かけ交流会をしました



4年:アイマスク体験を行い、実際に校内を歩いてみました



5年:地元の企業を見学し、地域を支えてくれている産業に触れました



6年:諏訪南中学生が制作した木工パズルをいただき、一緒に遊びました



お知らせ・お願い



○スケート教室ボランティア

キョロブラ通信 NO.2 をお配りしました。スケートボランティア等へのご協力をよろしくお願いいたします。なお、ボランティアに登録していただいた皆様にも、健康観察等を確実にしていただき、発熱や風邪症状等がある場合には、無理せず休養していただきますようお願いいたします。(その際は、学校までご連絡ください。) 悪天候以外にも感染症拡大による学級閉鎖等で中止となる場合もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。



○チャレンジ・ショップ

諏訪市では「相手意識に立つものづくり科」という独自の教科を行っております。そのものづくり科で作成した製品の販売活動を市内の小中学生が参加して、例年「チャレンジショップ」という形で開催しております。本校からは、6年2組、5学年、あおぞら教室が参加をします。保護者の皆様、地域の皆様、よろしければ足を運んでいただき、子どもたちの作品販売にご協力をお願いします。

日時:12月4日(土) 10:00~12:00

四賀小学校相談窓口

学級担任・特別支援教育コーディネーター・養護教諭・教頭
心配なこと、不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

TEL 52-1136 FAX 52-1138

12月のスクールカウンセラー訪問予定日

12月12日(木) 8:40~12:15